

大阪府こころの SOS ポスターコンテスト入賞作品

つらい時や苦しい時はひとりで悩まず、助けを求めることの大切さを啓発するポスターコンテストを実施いたしました。

募集期間：令和6年9月4日（水）～11月8日（金）

応募対象：大阪府内の学校に通学している高校生以上の生徒・学生

応募数：52 作品

審査結果：最優秀賞 1 作品、優秀賞 3 作品

入賞作品については、令和7年3月の「自殺対策強化月間」をはじめ、自殺対策の啓発に広く活用します。また、最優秀賞作品をもとにポスターを作成いたします。

最優秀賞



大阪府立芦間高等学校 2年生 深谷 来未 さん

人の気持ちはいろいろな種類があると思ったので、そのことをさまざまな雲の色で表現しました。太陽はさまざまな気持ちを話したあとの未来への希望を表しました。



大阪府立芦間高等学校 2年生 阿山侑愛さん
教室で糸電話を通して自分の想いを話している女の子を描きました。自分一人で抱え込まず、小さな声でも、大切な人など誰かに想いを話すことで、自分の心は少しでも楽になるんだよという事を伝えたい思いで一生懸命描きました。



大阪情報ITクリエイター専門学校
1年生 大塚和さん
気軽に相談できるようなイメージで重過ぎない少しポップなデザインで表現しています。ハートをキャラクターにすることで親しみをもってもらうようにしています。



大阪府立芦間高等学校 2年生 濱崎七音さん
手前のチューリップは「思いやり」、左端の真ん中のガーベラは「常に前進」、左上のカランコエは「あなたを守る」、女の子の右となりのゴールドコインは「あなたは魅力に満ちている」、右上のマネッティアは「たくさん話しましょう」女の子が座っているツワブキは「困難に負けない」という花言葉があり、安心して打ちあけられる場所があるという思いを込めて描きました。